

令和2年10月13日

報道機関 各位

## With Corona時代の新しい働き方を支援する副業マッチングアプリ コト消費ビジネス支援アプリ“Yattekoh（やってこ〜）” 試行運用開始！！

新型コロナウイルス感染症の拡大により、本業が大きな打撃を受けて廃業せざるを得ない事態が数多く起こっています。そんな今だからこそ、本業だけに頼ることなく、自分の特技を生かした副業によりマルチな収益源の確保が必要とされています。一方、昨今、物を所有するための『モノ消費』ビジネスから、体験や経験を買う『コト消費ビジネス』に注目が集まっています。そこで、小林透研究室では、副業としてのコト消費ビジネスを支援するアプリ“Yattekoh（やってこ〜）”を開発しました（図1）。

“Yattekoh”では、コト消費ビジネスに参入したい個人（サービス提供者）が、スマートフォンひとつで簡単にサービスを登録でき、消費者はその中から興味のあるサービスを見つけることができます（図2）。サービス登録時には、サービス提供者の真正性を他のSNSへの掲載情報を基に定量化しています。これにより、人手によるチェックを行わずとも信頼性の高いサービス提供者のサービス登録の自動化を可能としています。

人生100年時代と言われている中、副業に限らずリタイア後の長い時間を使ってボランティアとして、自分の経験や特技を世の中に生かすことで地域に貢献したいと思われている方は多いと思います。しかし、それを必要としている人とのマッチング手段がありませんでした。“Yattekoh”は、この問題を解決します。つまり、“Yattekoh”は、地域における自助・共助のための仕組みということもできます。その意味で、“Yattekoh”は、新しい形の地域SNSと言えるものです。

そこで、今回開発した“Yattekoh”の使い勝手や運用性を評価するためにアドミン株式会社の支援により試行運用を開始することといたしました。ついては、それに先立ち、以下の期日に、長崎大学にてデモンストレーションを実施したく思います。本アプリは、コロナ禍の中、小林研究室の学部4年生が、研究活動の厳しい制約の中で開発したものです。with corona時代に向けた長崎発の新しい取り組みとして、また、社会に貢献したいという学生の熱い取り組みとして、ぜひ、取材のほどお願いいたします。

### 記

1. 開催日時 令和2年10月15日（木）10:00～11:00
2. 開催方法 対面による説明、およびデモンストレーション
3. 開催場所 長崎大学文教キャンパス、工学部一号館、12番教室
4. 説明内容
  - ・冒頭挨拶（説明者：情報データ科学部 小林透教授）
  - ・概要説明（説明者：情報データ科学部 小林透教授）
  - ・詳細説明、デモンストレーション（説明者：小林透研究室学部学生）
  - ・質疑応答（上記説明者）

※取材を希望する報道機関におかれましては、10月15日（木）9:00までに下記取材申し込み先まで、電子メールにてご連絡をお願いします。なお、新型コロナ感染症拡大防止のため、取材の際には、マスクの着用をお願いします。また、当日は、検温、手指消毒の他、緊急の際の連絡先情報の登録をお願いする予定としておりますが、「咳、鼻水等の風邪の症状や発熱がある場合」は取材をご遠慮ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人長崎大学 情報データ科学部

担当：小林 透 教授 TEL：095-819-2577 Email：toru@cis.nagasaki-u.ac.jp

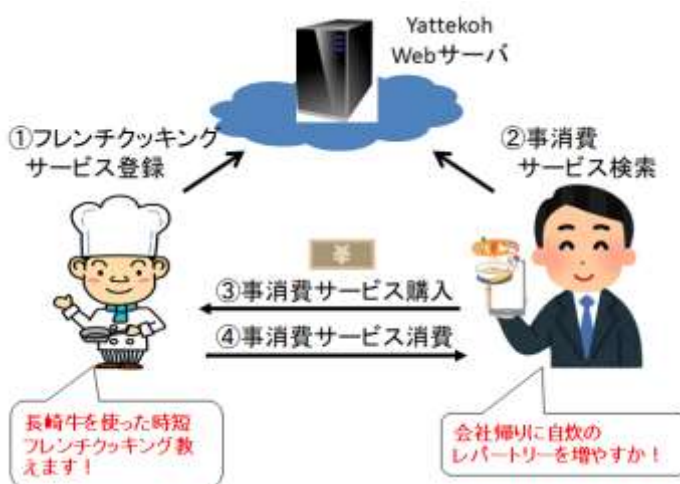


図1 Yattekoh（やってこ〜）概要



(a) サービス登録画面 (b) サービス検索画面

図2 操作イメージ